

中島 恭平
小學地球問答
下等六級之部
一



特31

551

第六

一本

館 函 架 號	新訂 國語 算術 本 目 大		
	室 四 第		
	一	七	五
	冊 号	架	函

021958-000-8

特31-551

小学下等地球問答 卷之1

中島 恭平 / 編

M8

ADA-0208



明治八年五月發行

三等訓導

中島恭平先生輯



小學地球問答

高松書肆 奎章堂梓

特31
551

地球問答序



人之身目也不過見乎數
百步乃至至教之道可之則致
千萬里外之聲了毫亦不難
也我各東就高松成子校
之為訓道于中島君恭平
就地理全志瀛環志略為

地理全志瀛環志略

明治八年五月發行

三等訓導

中島恭平先生輯



小學地球問答

高松書肆 奎章堂梓

特31
551

地球問答序

人身身目也。不遠見。多數
百步。乃至教之道。可之。則致
千萬里。外之聲。了。毫。亦。不。難
也。我名東。知高松。成。子。校
之。名。訓。道。于。中。島。恭。平
就地理全志瀛環志略

此書按萃之要而編地球
曰答一書以便子弟之進步
可謂簡而有矣頃者上清文
部者欲持以行之序序於
余之君晨為素性生之雖
涉而之文則深矣之辭不
得為弁一言卷端曰此階梯

也進一步則五大洋六大海
示蒙瞭然所謂致聲了色于
子集王之外者不其然乎然
而之教道寸之切而為海小矣
明治八年五月於雲云書
院檢閱志松渡櫻花書



凡例

一此編ハ三チユル氏地理書地理全志瀛環志略
 及ビ地球説略等ヲ参考シ編輯シタル者ト雖
 モ間々類ニ觸レ他書ヨリ抄出スル者少ラス
 然レトモ其書名ヲ掲ガルハ其煩冗ヲ厭フ故
 ナリ

一書中用ル所ノ尺度ハ盡ク本邦ノ制ニ改算ス
 又幾方里ト記載スル者ハ一里四方ノ數ヲ云
 ナリ

一地名人名等ハ原書ニ據ルト雖モ方今世人ノ
 識ル所ノ者ハ其通ジ易キニ從フナリ
 一此書ハ地球儀ヲ問答スルニ用ル書ナレハ前
 日答ノ部ヲ生徒ニ能ク熟知セシメ後日教師
 問ノ部ヲ讀ミテ生徒ニ答ヘセシムベシ
 一第一卷ハ小學下等第六級ノ部第二卷ハ第五
 級ノ部第三卷ハ第四級ノ部ト定ム是淺ヨリ
 深ニ入ルノ階梯ニシテ特小學生徒ノ記憶シ
 安ラシ爲メニ編スルモノナリ故ニ看者宜ク

簡略ニ過ルヲ尤ムルナカレ

明治八年四月

編輯者識

小學地球問答卷之一 六級之部

羽前 中島恭平編輯

第一節

○問此ノ彩色シタル圓キ物ハ何ナルヤ、

○答我々ノ今生活スル所ノ世界ヲ借リニ小ナル雛形ニ作り、海陸ノ位置、各國ノ分配等ヲ理會セシムルモノナリ、

○問世界トイフハ何物ニテ此ノ形ハ如何ナルヤ、

○答是ハ、即チ八遊星ノ一ツニシテ、水星、金星、火星、木星、土星、天王星、海王星ト等ク空中ニ懸リ、其形殆ンド圓キヲ橙ノ如シ、故ニ此ヲ名ケテ地球トイフ、

○問、個様ニ圓キ表面上ニ、萬物安置シテ、離レザルハ、如何ナル矩合アリヤ、

○答、是レハ所謂造物者ノ妙工ニシテ、即チ地球ノ引カト云フモノアリ、萬物ヲ引ク故ナリ、

○問、地球ノ周圍、及ビ中徑ハ、何程アルヤ、

○答、地球ノ周圍ハ、一萬零百三十五里余ニシテ、直徑ハ、三千二百四十七里ナリ、

○問、此ノ地球儀ニ向テ、東西南北ハ、何レノ方角ヲ云ヤ、

○答、地球ノ中心ヲ貫通シタル軸ト、定メタルモノアリ、其上ナル軸ヲ、北方トシ、其下ナル軸ヲ、南方トス、又北方ニ向ヒ、右ノ方ヲ、東トイヒ、左ノ方ヲ、西トイフナリ、

第二節

○問地球表面ノ形狀ハ、如何ナルヤ、

○答都テ高低凹凸ニシテ、其凹キ處ニ水ヲ充滿セシメ、又其水面上ニ、突出シタル部分ニハ、動物植物ノアルモノナリ、

○問地球上如何ナル所ニテモ、其名等シキヤ、

○答其大小高低等ニ因テ名ヲ區別スルモノナリ、水ノ充滿シタル處ヲ、海又大洋トイヒ、水面上ヨリ高キ部分ヲ、陸地ト名ク、海ノ深サ、四千六百丈ノ最大ナルモノアリ、又直立二千八九百丈ニ

達スル高山モ、アルナリ、

○問山嶽河海ノ凸凹、地球ノ大サニ、比較スルトキハ、如何ナルヤ、

○答譬ヘバ、橘子ノ表面ノ、凸凹アルガ如クニシテ、高山、峻嶺有リト雖モ、皆高シトスルニ足ラズ、

○問此地球表面、海陸、各ノ大サハ如何ナルヤ、

○答海面ハ、地球表面ノ四分三ニシテ、陸地ハ四分一ナリ、又海陸ノ大サヲ、比較スルトキハ、海面ハ、陸地ノ三倍タリ、

○問、此縦横ノ線ハ、何トイフヤ、

○答、南北ニ一周シタル線ヲ、經線トイヒ、東西ニ一周シタル線ヲ、緯線トイヒテ、各三百六十度ニ分ツモノニシテ、其一度ハ、二十八里零三有リ、又經線ヲ、其地ノ子午線ト云ヒ、緯線ヲ、平行線トモイフナリ、

第三節

○問、緯線ノ中央ニ在ル線、及ヒ此線ニ、平行セズシテ、交角ヲ爲シタル線ヲ、何トイフヤ、

○答、緯線ノ中央ニ、在ル線ヲ、赤道ト名ヅケ、是ニ交角シタル線ハ、黄道トイヒ、又軌道トモイフ、

○問、赤道ヨリ各南北ニ、ヨリタル此線ヲ、何ト云ヤ

○答、南北、各赤道ヨリ、二十三度半ノ所ニアリテ、回歸線、又ハ二至線トモ云、

○問、何ヲ以テ、二至線ト云ヤ、

○答、南回歸線ノ所ニ、大陽到ルトキハ、冬至トナリ、北回歸線ノ所ニ、大陽到ルトキハ、夏至トナル故ナリ、

○問、赤道ヨリ、南北各六十六度半ノ處ニアル、平
行線ヲ、何ト云ヤ、

○答、南方ニアル線ヲ、南極線トイヒ、北ニアル線
ヲ、北極線ト名ク、

○問、經緯ノ線ハ、何ノ爲、及ビ地球表面上ニ、個様
ナル線アルヤ、

○答、此經緯ノ線ハ、假リニ設ケタル者ニシテ、先
ヅ寒暑、及ビ時刻ノ差、其他、都テ測算等ニ便ニス
ルモノナリ、

○問、經度ヲ數フルニハ、何レノ處ヨリ數ヘ始ム
ルヤ、

○答、經度ハ、其初メトスル天然ノ定リナシト雖
モ、各國ノ京城、或ハ司天臺等ヨリ初メ、東西ニ數
ヘテ、百八十度ニ至テ止ム者ナリ、

○問、英國、日本ニ、於テハ、何レヲ初トスルヤ、

○答、英國ニ於テハ、グリンウィッチ緑林ノ司天臺ヲ、始トシ、我日
本ニ於テハ、東京城ヲ以テ初度ト定メ、東經幾度、
西經幾度ト、數フモノナリ、

○問、經度、互ノ間ノ距離ハ、南北極ニ近クト雖モ、皆相等シキヤ、

○答、否等シカラズ、赤道ニ於テノ一度ハ、二十八里零三有ト雖モ、各南北極ニ、近クニ隨ヒ、其距離次第ニ減少スルモノナリ、

○問、緯度三十五度ノ處ト、八十度ノ處ニ於テ、經度ノ間ノ距離ハ、幾許ノ差アルヤ、

○答、緯度三十五度ノ處ニ於テノ經度ノ一度ハ、二十七里、緯度八十度ノ處ニ於テハ、其一度纔ニ

二里半ニ過キズ、遂ニ兩極ニ輾リ一點トナルモノナリ、

○問、緯度ヲ、數フルニハ、何レヲ、零度トスベキヤ、

○答、緯度ハ、赤道ヲ、零度トナシテ、ソレヨリ北へ二線ヲ隔ツレハ、北緯二度トイヒ、南へ三線ヲ隔ツレハ、南緯三度トイフ、

○問、此緯線ノ長サハ、皆相同シキヤ、及ビ互ヒノ間ノ隔リハ、如何ナルヤ、

○答、互ヒノ間ノ隔リハ、同シキ故、平行線ト云ナ

レドモ、長サニ至テハ、兩極ニ近クニ隨ヒ、次第ニ
縮少スルモノナリ、

○問、今日月ノ運行スルヲ、窺フトキ地球ハ、静力
ニシテ動カズ、コレ真ニ然ルヤ、

○答、否動ザルニアラズ、古ノ先哲ヨコラウスコ
ペルニクロースト云人ノ發明ニ由リ旋轉環ノ端
ナキガ如ク、須臾モ止マズシテ、晝夜ノ別アルヲ
知ル、是ヲ自轉ト云フモノナリ、

第五節

○問、其自轉ト云ハ、何レノ方ニ向テ、旋轉スルヤ、
○答、西方ヨリ東方ニ向テ、旋轉スルガ故ニ、却テ
大陽ノ東方ヨリ出テ、西方ニ没スルガ如ク見ユ
ルナリ、是舟行ノ人、我舟ノ進ムヲ忘レ、岸上ノ樹
木却行スルヲ、見ニ同ジ、

○問、其旋轉スル矩合ハ、如何ナルヤ、
○答、地球ノ中心ヲ貫通シタル地軸ヲ、以テ、其位
置、方向少シモ變ズルコトナク、地球、是ニ因テ自
轉スルガ如シ、

○問、晝夜ノ區別ハ、如何ナルヤ、

○答、地球ノ自轉ハ、二十四時ノ速力ヲ以テ一廻轉スル故ニ、大陽ニ向フ所ハ、晝ニテ、向ハザル所ハ、夜ナリ故ニ十二時間ハ、晝ニシテ、十二時間ハ、夜トナルモノナリ、

○問、此ノ地ニ於テ、午前十二時ノトキ、彼レノ地ニ於テモ同シ時ナルヤ、

○答、否、此地午前十二時ナルトキニ、反對シタル經度ノ地ニ於テハ、午後十二時ナリ、グロウズ普魯士ノ都

府、パリルリシフランス佛蘭西ノ都府、パリリスヨリ經度ヲ隔ルコト、十一度ノ差アルガ故ニ、パリリスニ於テ、正午ニハ、パリリスニ於テ、午後第一時十六分時前ナリ、

第六節

○問、一年トイフモノハ、何ニ因テ生ズルヤ、

○答、地球モ亦七遊星ノ如ク、橢圓ナル軌道トシテ、運行シ、十二ヶ月ノ間ニ、大陽ヲ一周スルニ因テ、一年トナルモノナリ、是ヲ公轉トイフ、

○問、一年ノ間ニ、春、夏、秋、冬ノ變更ハ、何ニ因テ生ズルヤ、

○答、軌道ハ地軸ト直角ヲナサズシテ、二十三度半ノ交角ヲナス故ニ地球軌道上ヲ自轉シツ、運行スルニ當リ日光ヲ受ル同ジカラザレバナリ、南半球ノ夏ナルトキハ、北半球ノ冬トナルガ如キナリ、

○問、地球、太陽ヲ、一周スルニ、自轉何程スルヤ、
○答、軌道上ヲ、運行シ、太陽ヲ、一周スルニ、自轉ノ

數ハ、三百六十五回有餘ニシテ、其本所ニ還ルモノナリ、

○問、地球上、都テ寒暑、相等シキヤ、

○答、否、等シカラズ、地球上、赤道ノ近傍ハ、日光直射スルガ故ニ、常ニ炎熱トレドモ、南北ニ相離ルルニ隨ヒ、漸ニ温和トナリ、南北極ニ近シニ隨ヒ、終ニ沍寒トナル、故ニ此區域ニ從ヒ、地球上ヲ五帶ニ區別スベシ、

○問、五帶ノ區別ハ、何レノ處、及ヒ其名ハ如何シ、

○答、赤道ノ南北、各二十三度半ノ所ニアル、二至線ノ中間ヲ熱帶ト號シ、又南北、各六十六度半ノ所ニアル、極圈ト、二至線トノ中間ヲ、南北兩溫帶ト號シ、極圈ヨリ以上、兩極ニ至ルマデヲ、兩寒帶ト號ス、

第七節

○問、其熱帶、各溫帶、及ヒ寒帶ノ位置ニ在ル國、一二ハ、イカン

○答、熱帶ニ於テハ、波^ポル^ル匿^ホ阿^ナ、及ヒ亞非利加ノ中

央、南亞米利加ノ北部ナリ、溫帶中ニ在ルハ、日本、支那、歐羅巴、寒帶ニ在ルハ、西^シ比^ベ里^リ亞^ヤノ北方等ノ如キ是ナリ、

○問、陸地ノ大ナルモノハ、何ト名ツクルヤ、

○答、陸地ノ大ナルモノヲ、大洲ト名ケ、之ヲ五大

洲ニ區別ス、其名ハ、亞細亞、歐羅巴、亞非利加、南北

亞米利加、澳大利亞、是ナリ

○問、大洋ノ區別ハ如何シ

○答、大洋ハ、大洲ノ間ニ在ル、廣大ナル海水ニシ

テ、盡ク相連ナルト雖モ、通常之ヲ、五大洋ニ區別ス、即チ太平洋、大西洋、印度洋、南氷洋、北氷洋、是ナリ、

○問、太平洋ハ、何レノ處ニ位スルヤ、

○答、太平洋ハ、亞細亞洲、ト南北亞米利加洲、トノ中間ニ瀰漫スル處ニシテ、洋中ノ最大ナルモノナリ、

○問、印度洋ハ、何レノ處ニ在ルヤ、

○答、印度洋ハ、北ノ方、亞細亞洲、ニ接シ、西ノ方、亞

非利加洲ヲ、繞リ、南ノ方、南極圈ヲ、限リ、東ノ方、印度諸島、及ビ澳大利亞洲ニ際シテ、太平洋ニ接ス、

○問、大西洋ハ、何レニアルヤ、

○答、大西洋ハ、歐羅巴、亞非利加、ト南北亞米利加、トノ中間ニアルヲ、云ヒ、南北ハ、共ニ極圈ヲ、以テ限リトス、

○問、北氷洋ハ、何レノ洋ヲ、云フヤ、

○答、亞細亞、亞米利加、ノ北方、總テ極圈ヨリ以北ヲ、イフナリ、

○問、南氷洋ハ、何レノ方ニアル、大洋ヲイフヤ、

○答、南極圈ヨリ南ノ方、南極ノ周圍ニアル氷海

ヲ云ナリ

○問、山トハ、如何ナル處ヲイフヤ、

○答、陸地ノ高峻ナルヲイヒ、其大ナルニ至テハ、
群峰相連續シテ數百里、或ハ千餘里ニ跨ルモノ
アリ、是ヲ山脈ト稱ス、

○問、山ノ高サヲ、算スルニハ、其山麓ノ陸地ヨリ
算スルヤ、

○答、否、海面ヨリ直立ノ高サヲ、算スルモノナリ、
是其陸地ハ、各處ノ高低アリテ、相均シカラザル
ニコレバナリ、

○問、世界中ノ高山ノ名アルモノ、其一ニハ、如
何ニ、

○答、印度ハ喜馬拉山、及ヒ、亞米利加、ノ安得山、亞
非利加、ノ「ヤガ」山是ナリ、

第八節

○問、丘陵、如何ナル土地ヲ、イフヤ、

○答、山ノ小ナルモノニシテ、高サ二百丈以下ノモノナリ、

○問、谿谷ハ、如何ナル場所ヲイフヤ、

○答、兩山ノ間、及ビ山脈ノ中間ニ在ル土地ヲ、イフナリ、

○問、高原ハ、如何ナルモノヲ云フヤ、

○答、陸地ノ高キ部分ニシテ、其上平原、廣野、山林、等アルモノニシテ、亞細亞洲ノ中央、西藏^{チベット}ノ如キ地方是ナリ、

○問、沙漠ハ、如何ナル土地ヲ云ヤ、

○答、大概ネ、沙磧、磽确、ノ瘠土ニシテ、川澤少ク、草木ヲ生ズル稀レナリ、亞非利加洲ノ内地ハ、沙漠ノ處多シ、其他亞^{アラ}比^ビ亞^ア、及ビ支那ノ北部等ニア^ルナリ、

○問、島嶼ハ、如何ナル土地ナルヤ、

○答、陸地ノ周圍海水ヲ、繞ラスモノヲ云、其大小甚ク均シカラズ、小ナルモノハ、周圍數里ニ過ギズシテ、大ナルモノハ、日本、英吉、等ノ如シ、

○問、半島ハ、如何ナル地方ヲ云ヤ、

○答、海中ニ突出シ、一方大陸ニ連リタル地方ヲ云、即チ伊太利亞、亞拉比亞、朝鮮等ノ如キモノナリ、日本ニ於テハ、伊豆能登ノ如キ是ナリ、

○問、群島ハ、如何ナルモノヲイフヤ、

○答、數多ノ小島相接近シテ、海面ニ縋布セシモノヲ云、東洋諸島ノ如キ是ナリ、

第九節

○問、地峽トハ、如何ナル地ヲ云ヤ、

○答、ニツノ陸地ヲ、連合スル處ノ狭キ地ヲ云、北亞米利加、ト南亞米利加、ヲ連合シタル巴那馬ノ地峽ノ如キ是ナリ、

○問、海角トハ、如何ナル所ヲ云ヤ、

○答、陸地ノ海中ニ突出シタルモノヲ云、亞非利加洲ノ南端、喜望峯ノ類ノ如シ、

○問、海トハ、如何ナル所ノ水面ヲイフヤ、

○答、大洋ノ一部ニシテ、其小ナルモノ、及ビ陸地ニ接近シタル處ヲ云、日本ト滿洲トノ間ヲ、日本

海ト稱シ、歐羅巴、亞細亞、亞非利加ノ中間ヲ、地中海ト名ク、其他、紅海、白海等ノ名アリ、

○問、海灣ハ、如何ナル水面ヲ云ヤ、

○答、海水灣形ヲ、為シテ、陸地ニ回リ入込ミクル處ヲ云、亞米利加洲ノ墨西哥灣、印度ノ孟加拉灣ノ如キ是ナリ、

○問、港ハ、如何ナル所ヲ云ヤ、

○答、灣ノ小ニシテ、多クハ陸地ニ入テ懷ヲ成シ、船舶ノ碇泊ニ便ナル所ヲ云、亞米利加ノサンフ

ランシス已、日本ニ於テハ、橫濱港、青森港ノ類ノ如キ是ナリ、

第十節

○問、暗礁ハ、如何ナルモノヲ云ヤ、

○答、岩石、或ハ小ナル島嶼ノ海面ヨリ下ニアルヲ云アリ、

○問、海峽ハ、如何ナル所ヲ云ヤ、

○答、兩陸、或ハ島嶼間ニアル、狹キ海水ヲ云、北亞米利加ト亞細亞トノ中間ニアル、白令海峽、日本

ニ於テハ、長洲下ノ關ノ類ノ如キ是ナリ、

○問、湖水ハ、如何ナル所ヲ云ヤ、

○答、池沼ノ大ナルモノニシテ、或ハ平地ニアリ、

或ハ山上ニアリテ、種々ノ塩分ヲ含ムモノ有リ、

之ヲ鹹湖ト名ク、亞細亞洲ニ於テハ、裏海、亞拉湖、

ノ如キ大ナルモノアリ、

○問、江河ハ、如何ナルモノヲ云ヤ、

○答、兩岸ノ間ヲ流通スル水流ニシテ、終ニ海ニ

注クモノヲ云、亞米利洲ノ「シシツピ山」アマソ

テノ如キ最大ナル江河アリ、

○問、五大洲中、最大ナル者ハ、何洲ト云テ、何レノ

處ニアルヤ、

○答、東半球ノ東北ニ位スル、亞細亞洲ニシテ、大

凡ソ世界陸地ノ三分一ナリ、

○問、亞細亞洲ハ、經緯度幾許ノ處ニ當ルヤ、

○答、北緯、一度二十二分ヨリ起リ、七十八度二十

五分ニ達シ、東經、五十度十五分ヨリ、西經百十三

度四十一分ニ至ルナリ、

○問、其北方、及び東南ノ境界ハ、如何ナルヤ、

○答、北ノ方ハ、北氷洋ニ臨ミ、東南ハ、太平洋、印度洋ニ接スルナリ、

○問、此西方ノ洲境ハ、如何ナルヤ、

○答、烏拉山脈ウラル、裏海、黒海、及び「マルモラ」海ニ由テ

歐羅巴洲ト界スシエツ、ノ掘割ヲ隔テ、亞非利加洲ニ近隣スルナリ、

○問、其北方ハ、如何ナルヤ、

○答、北ノ方ハ、白令海峡ベリッヂヲ隔テ、亞米利加洲ニ

對ス、又支那海ヨリ、印度海中ニ散布セル大小許多ノ島嶼有リ、

○問、五大洲中、最少ナルモノハ、何洲ナルヤ、

○答、歐羅巴ニシテ、東半球ノ西北隅ニ位シ、世界陸地ノ十四分一ニ居レリ、

○問、歐羅巴洲ノ經緯度ハ、幾度ニ當ルヤ、

○答、北緯三十六度一分ヨリ起リ、七十一度五分ニ達シ、西經七十八度五十五分ヨリ起リ、百四十九度十七分ニ至テ止ム、

第十一節

○問、歐羅巴洲ノ北方、西方、及ビ南方ノ境界ハ、如何ナルヤ、

○答、北ノ方ハ、北氷洋ヲ遶ラシ、西ノ方ハ、大西洋ニ面シ、南ノ方ハ、地中海ニ濱シテ、半島突出シ、日巴拉大ノ海峡ヲ隔テ、亞非利加洲ト相望ム、

○問、歐羅巴洲ノ東方ノ堺ハ、如何ナルヤ、

○答、東方ハ、烏拉山脈、裏海、黑海等ヲ界トシテ、亞細亞洲ト相連續スルモノナリ、

○問、亞非利加洲ハ、何レノ地位ニアルヤ、

○答、東半球ノ西部ニシテ、歐羅巴ノ南ニアルナリ、

○問、亞非利加洲ハ、經緯ノ線、何度ニ當ルヤ、

○答、南緯三十度二十分ヨリ起リ、北緯三十度四十分ニ至ルナリ、

○問、亞非利加洲ノ周圍ハ、如何ナル形狀ナリヤ、

○答、北方ハ、地中海ニ因テ、歐羅巴洲ト相對シ、北東ハ、蘇士ノ掘割ト、紅海ヲ隔テ、亞細亞洲ト相

別レリ、東南ハ、印度洋ヲ繞ラシ、西ハ、大西洋ニ面ス、

○問、亞米利加洲ハ、何レノ處ニ位スルヤ、

○答、西半球ノ東部ニシテ、南北ニ蜿蜒シタル大

洲ヲ云ナリ、

○問、亞米利加洲ノ經緯ノ線ハ、幾度ニ當ルヤ、

○答、北緯、七十八九度ヨリ、南緯、五十度三十分ニ達シ、西經、三十度三十分ヨリ、百六十度四十八分ニテ止ム、

○問、亞非利加洲ノ周圍、如何ナルヤ、

○答、北方ハ、北冰洋ニ臨ミ、東ハ、大西洋ヲ受ケ、西ハ、太平洋ニ面亘シ、南ハ、南冰洋ニ枕ス、

○問、澳大利亞洲ハ、何レノ處ニ位置スルヤ、

○答、東半球ノ南東ノ部分ニアリテ、亞細亞、南東ニアリ、亞細亞南海ノ群島、及ビ太平洋ニ基布セラル諸島ヲ、併セ云ナリ、

第十二節

○問、澳大利亞洲ノ經緯ノ線ハ、幾度ニ當ルヤ、

○答、北緯三十五度ヨリ起リ、南緯五十度ニ至テ止ム、西經百度二十分ヨリ、百三十度ニ至ル、

○問、亞細亞洲ノ長廣凡ソ何程アルヤ、

○答、其南北ノ長サハ、一千四百六十六里、其東西ノ長サハ、東北ナル白令^{ベリリ}ノ海峡ヨリ、亞細亞、土耳其國ノ西海岸ニ至ルマデ、大約二千七百二十九里ナリ、

○問、亞細亞洲ノ面積、及ビ人口ハ、凡ソ何程アルヤ、

○答、面積ハ、凡ソ二百九十三万八千五百三十方里、人口ハ、凡ソ六億五千二百萬アリ、

○問、歐羅巴ハ、凡ソ長廣ハ何程アルヤ、

○答、東西ノ長サハ、魯西亞ノ東ヨリ、佛蘭西ノ海岸ニ到ルマデ、凡ソ九百七十七里ニ至ル、南北ノ廣サハ、那威國^{ノルウェー}ノ北端ヨリ、希臘國^{ギリシャ}ノ南端マデ、九百六十一里ヲ數フト云、

○問、歐羅巴ノ面積、及ビ人口ハ、何程アルヤ、

○答、面積ハ、凡ソ六十二萬九千六百八十方里ニ

シテ、人口ハ二億六千五百萬ニ餘アリ、

○問、亞非利加洲ハ、凡ソ長廣ハ、何程アルヤ、

○答、南北ノ長サハ、摩洛哥ノ北端ヨリ、喜望峰ニ

到ルマデノ長サ、二千八百三十三里、東西ノ長サ

ハ、索某利ノ東濱ヨリ、塞内岡比ニ到ルマデノ廣

サハ、二千五百里ナリ、

○問、其面積、及ビ人口ハ、何程アルヤ、

○答、面積ハ、一百九十七万三千方里ナリ、人口ハ

七千万

○問、亞米利加洲ハ、凡ソ長廣ハ、何程アルヤ、

○答、南北ノ長サハ、五千一百六十六里、其廣ハ

一千六百六十六里アルナリ、

○問、其人口、及ビ面積ハ、幾許アルヤ、

○答、人口ハ、五千八百萬アリ、其面積ハ、二百四十

三萬四千七百八十方里ナリ、

○問、澳大利亞洲ハ、凡ソ長廣ハ、幾許アルヤ、

○答、衆島大洋中ニ散布セルモノニシテ、南北相

距ル、大約三千三百三十三里、東西相距ル、一千

四百十六里ナリ、

○問、其人口、及び面積ハ、幾許ナリヤ、

○答、人口ハ、二千百萬、地面方里ノ數ハ、六十七萬

一千六百六十方里アルナリ、

小學地球問答卷之一終

明治八年四月卅日官許
同 五月 發行

發兌

名東縣讚岐國第拾八大區一小區

丸龜町二丁目卅七番地

書肆

岡田為助



